

【2017年度 学校基本データ】

○学校名

東海大学付属札幌高等学校

○所在地

〒005-8602

札幌市南区南沢5条1丁目1-1

TEL 011-571-5175

○創設

高等学校 昭和39年4月1日

○法人

学校法人東海大学

〒151-8677

東京都渋谷区富ヶ谷2-28-4

TEL 03-3467-2211

○理事長

松前 義昭（まつまえ よしあき）

○校長

小坂 秀王（こさか ひでお）

○課程

全日制・普通科

○生徒数・クラス数（内数で女子）

高等学校（募集定員840）

1年 354 8クラス

2年 317 8クラス

3年 302 7クラス

全校 973（356）23クラス

○卒業生徒数（2018年3月31日状況）

高等学校 18,283名

○教員数

高等学校

校長 1

校長代理 1

副校長 1

教頭代行 1

専任教員 36

特任教員 4

非常勤講師 25

事務長 1

事務職員 4

その他 12

2017 年度学校運営方針

1. 教育目標と教育方針

学園の建学の精神のもと、文武両道・高大連携の旗を掲げ、人間教育を推進する。

「10の誓い」をふまえ、「目指す生徒像」、「目指す学校」をつぎのように設定する。

目指す生徒像

- ・学習も部活動も全力でとりくむ生徒
- ・自主的に考え、自立して行動できる生徒
- ・人を思いやり、協力し、まわりから愛される生徒

目指す学校

- ・「確かな学力」をつけ、進路希望を実現できる学校
- ・教室・部活動・学校行事が充実し、達成感と感動にあふれる学校
- ・東海大学付属校のメリットを活かし、特色ある学びで生徒が伸びる学校
- ・心のこもった挨拶があふれる学校、地域から愛される学校

2. 学校運営の基本目標・基本方針

学校改革を進め、新たな学校のイメージを積極的に発信していく。本校の強みである部活動の充実を維持しつつ、「経営の安定」と「授業改革・教育内容の刷新」を重要課題として取り組む。

- 募集定員確保
- 進学実績の向上
- 高大連携に基づく授業改革・進路指導の充実
- ICT活用、アクティブラーニング推進
- メディアセンターとしての図書館の活用
- 教員研修の推進
- 部活動の奨励と推進
- 教職員の意識改革と「10の誓い」の実践

- (1) 創意ある生徒募集の展開
- (2) 授業改革・教育内容の刷新
- (3) 進学実績の向上
- (4) 高大連携の推進
- (5) 「10の誓い」の実践

3. 各分掌の重点項目

(1) 教務部

- 各コースの特色強化をめざし、カリキュラム改革に取り組む
- 授業改革、カリキュラムマネジメント、学力向上に取り組む
- 一貫教育の特色化、アクティブラーニング、ICT活用教育の推進を図る
- 定期試験・学力試験について、生徒個々の分析を進め、学習指導に生かす
- 学力アップを目指す方策を立案し、実行する
- 学習成績が不振な生徒への学習を支援する
- 試験における不正行為のその要因・背景などを研究し、撲滅を目指す
- 教員の資質・技量の向上を目指し、教科会議において適宜研修を行う
- 授業規律の向上・チャイム着席・教室管理を含めて、授業環境の充実・整備を進める

- 授業評価を掌握し、わかる授業・生徒参加型の授業の展開に努める
- 入試処理の改革を推進する

(2) 生徒指導部

- 躰（服装・頭髪・言葉遣い・礼儀・公共マナーなど生活のありかた）指導を確立する
- 学級および部活動、望星塾、下宿指導でも日常的に取り組む方策を確立する
- 学級や部活動の中で、いじめのない学校作りを目指す取り組みを推進する
- 学習環境の整備・美化を進める。清掃の方法をマニュアル化し、全教員で共有する
- 新校舎での学校生活上のルールを確立し、指導する
- 札幌望星塾生徒の生活改善に努める
- 「早寝」「早起き」「朝ごはん」の生活習慣改善プログラムを実践する
- 文化部の活性化を目指す。部・局の再生、活性化を図る
- 保健体育委員会・生活向上委員会などの委員会を活発化し、生徒の自主性を育てる
- 予防的生徒指導・積極的生徒指導のあり方を検討し、確立する
- 生徒一人ひとりを大切にし、転・退学ゼロを目指す
- 学校6日制移行に伴って生じる部活動上の新たな課題について、解決策を検討し、推進する（体育館・グラウンドなどの利用に関する部活動間の調整も含む）

(3) 進路指導部

- 東海大学の魅力を伝え、内部進学を拡大する
- 国公立大学進学目標（目標数値を設定する）を達成する方策を企画・推進する。同時にその方策は、クラス担任まかせでなく組織的に取り組んで実践する
- e-Learningの充実に向けた取り組みを推進する
- 進路情報の共有化を進め、他大学進路指導の充実をさらに図る
- 付属推薦内定後の学習内容を工夫する
- 教職員への情報提供を定期的に行いながら意識を高め、進路指導の取り組みを組織化していく

(4) 研究部

- 学校教育の根幹は授業である。授業改革および授業力向上を図る方策を確立する
- ICT活用、アクティブラーニングの取り入れについて、教員研修も含め、企画・実行する
- 全教員の公開研究授業及び講評会を実施する
- 教職員研修を行事予定に組み込み、年4回実施する
- ティーチングアワードを企画・実施する
- 学園オリンピックなど各種学園行事への参加者を前年度より増やす
- 「土曜講座」を企画・推進する
- キャリア教育をさらに推進する
- オリンピック教育、主権者教育を推進する

参考：「10 の誓い」

●学習や部活動に全力で取り組む生徒を育てます

隣接する東海大学札幌校舎と第四高校の、これ以上ない恵まれた教育環境の中で充実した学習と部活動に取り組み、「文武両道」を実践することができます。

●学力の向上と生徒の満足度を高めます

興味と関心を高める授業で本来の学びを体得すると同時に、将来に繋がる真の基礎学力を身につけられるように「生徒参加型授業」を展開します。

●東海大学との7年間の高大一貫教育を実践します

東海大学との高大連携プログラムを通して、各教科で学んだ幅広い知識を生かし、将来の発展に繋がる学力を育成します。

●自主・自立した生徒を育てます

混沌とする社会で力強く生き抜いていく力は、集団の中での協調性と他者への理解を深めることから生まれます。その源泉を豊富な学校行事や部活動で育てます。

●希望の進路を実現できるようサポートします

教職員一丸となって、国内最多の学部を有する東海大学を始めとして、最良の進路実現のための支援をいたします。また、高校在学中から大学教員の指導・相談を受けることもできます。

●生活習慣改善運動を学校あげて実行します

「早寝・早起き・朝ごはん」(Health Quality Control) で、心と身体を育て、将来の人生が変わる取り組みを推進します。

●心のこもった挨拶があふれる学校にします

挨拶は人間関係の基本です。「心のこもった・元気で気持ちのいい」挨拶で日本一の学校を目指します。

●生徒一人ひとりを大切にし、退学者ゼロを目指します

毎日が楽しく充実した学校生活が送れるように、保護者と教職員が一丸となって生徒一人ひとりを大切にします。

●地域から愛される学校にします

文化・スポーツ・ボランティア等の活動を活発に展開し、より一層地域との連携をはかり、地域に開かれ、地域から愛される学校になります。

●達成感と感動があふれる学校にします

学校生活が楽しく有意義であるよう、より良い教育環境にしていきます。教室で、部活動で、学校行事で、生徒が力いっぱい、伸び伸びと成長できる学校にします。